指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	1205
大阪府立岬高等学校　総合学科	

令和　　2 年度　　国語　　科

教科	国語　　科	科目	国語総合(乙)	単位数	2/5　　単位	年次	2　年次
使用教科書（出版社）	「明解　国語総合　改訂版」（三省堂）						
副教材等（出版社等）	自校作成プリント等						

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・5単位ある国語総合の科目から2単位分古典だけを学習するのが国語総合（乙）です。

・有名な古文を鑑賞し、表現の美しさに触れましょう。

・古文の語彙、文法の知識を身につけましょう。

・プリントやノートは毎回提出してもらいます。

・授業中の取り組みも評価します。

・定期考査は学習計画を立てて挑んでください。

2．学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読むために必要な知識・技能を養う。
・古典を学びながら、ものの見方、感じ方、考え方を広くする。
・古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3．学習評価（評価基準と評価方法）

	a.関心・意欲・態度	b.話す・聞く能力	c.書く能力	d.読む能力	e.知識・理解
観点の趣旨	それぞれの教材に興味をもって取り組む姿勢をもつ。それぞれの作者や作品に関心を示すとともに、作者が生きた時代や作品が生まれた時代背景を理解しようとする。			文法や古語をふまえて、内容を理解しようとする。台詞や状況描写から作者や登場人物の行動や心情を読み取っていく。	それぞれの文学史的な意義や位置づけを理解している。それぞれの作品の書かれた時代の習慣や基本的な事柄を理解している。文語文法の基本的な知識を持っている。
評価方法	・発言、取り組みなどの行動の観察 ・記述の点検 （ノート・プリント等）			・記述の確認および分析 （ノート・プリント等） ・定期考査	・発言、取り組みなどの行動の観察 ・記述の確認 （ノート・プリント等） ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	e	単元（題材）の評価規準	主な評価方法
1学期	古文入門	古文の基礎を学ぼう 教材： 宇治拾遺物語 『児のそら寝』	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 説話の中に含まれた『笑い』の要素を理解している。 d：話の内容を理解している。 登場人物の心情を台詞や行動から読み取ることができている。 e：歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直せる。	ノート・プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
	三大随筆	三大随筆を学ぼう 教材： 徒然草 『高名の木登り』 枕草子 『にくきもの』	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 d：話の内容を理解している。 作者の心情や考えを読み取ることができている。 e：三大随筆についての知識を身につけている。 係り結びを理解している。	ノート・プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
2学期	伊勢物語	歌物語を学ぼう 教材： 伊勢物語 『芥川』 『筒井筒』	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 d：話の内容を理解している。 文中に読まれた和歌の意味を理解している。 登場人物の心情を台詞や行動から内容を読み取ることができる。 e：伊勢物語についての知識を身につけてる。	ノート・プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
	漢文	漢文を学ぼう 教材： 漢文訓読のきまり 故事成語 『蛇足』	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 故事成語に興味を持っている。 d：話の内容を理解している。 内容に含まれている教訓について理解している。 e：返り点についての知識を身につけ、漢文訓読ができる。	ノート・プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査
3学期	平家物語	軍記を学ぼう 教材： 平家物語 『木曾の最期』	○			○	○	a：教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 d：話の内容を理解している。 会話の内容と意図を理解し、人物の生き方を捉えている。 e：時代背景をふまえて、平家物語についての知識を身につけている。	プリント 授業態度 観察（発言・発表） 定期考査